

燕市の特別支援教育

**お子さんの
すこやかな学びを
サポートします**



燕市教育委員会は、すべての子どもたちの健やかな成長を願っています。一人一人の子どもたちが、笑顔で楽しい学校生活を送れるよう、保護者の皆様と一緒に考え、支援を行います。

お子さんの様子について気がかりなことや、学校生活を送っていく上で心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。



燕市教育委員会

Ⅰ 特別支援教育について

特別支援教育は、障がいのある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立っています。一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導と必要な支援を行います。その子の幸せのために何ができるかを考え、子どもを中心に、支援者も一緒に次のことを考え、協力して行います。

①子どもの実態や願いの把握

- ・得意なこと、苦手なこと
- ・保護者や本人の願い、要望

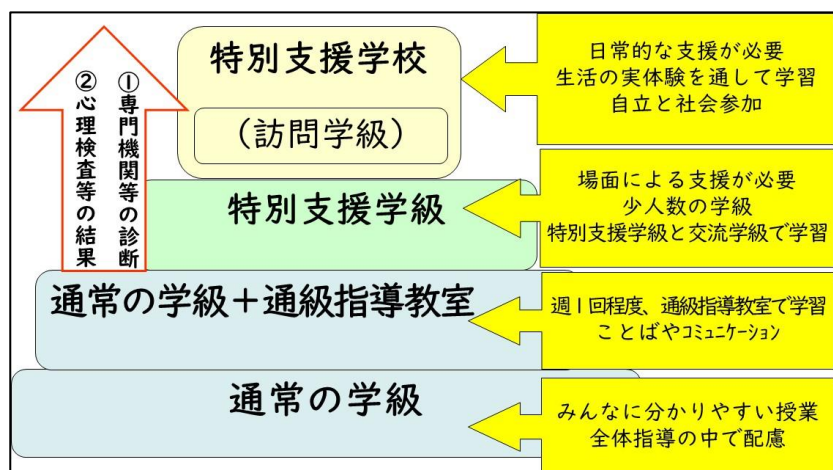
②指導計画の作成

- ・どのような内容を、どのような方法で、どのような場面で学ぶのか 等



2 特別支援教育の学びの場

一人一人の特性に応じた学びの場は、下図のように大きく4か所あります。



【通常の学級】

集団での指導を基本としながら、個に応じた指導・支援を工夫しています。
合理的配慮について、本人および保護者と相談し検討していきます。

【通級指導教室】

普段は通常の学級で授業を受け、学習上または生活上の困難など特性に応じて、通級指導教室（週1回程度）で特別の指導を行います。通級指導を受ける時間は、「自立活動」という授業になり、特別な教育課程を組みます。

「言語障がい通級指導教室」… 燕西小・吉田小・分水小

「発達障がい通級指導教室」… 燕西小・吉田小・分水小・小中川小・吉田南小・燕中・吉田中

【特別支援学級】

障がいの種別ごとに置かれる少人数（1学級8人以下）の学級です。一人一人の特性に配慮した指導を行います。「自立活動」と各教科の学習、教科を合わせた学習を組み合わせた特別な教育課程を組みます。「自立活動」を含め、週時数の半分以上は特別支援学級で学ぶことが基本となります。教科によっては交流学級（同じ学年の通常の学級）と一緒に学びます。

《知的障がい学級》

自立活動と知的発達状況に応じた内容で学習する。日常生活の指導や生活単元学習など、生活に関する学習も行う。

自立活動

+

特別な教育課程

★下学年の学習内容

★知的障がい特別支援学校の学習内容を

参考にした学習内容



日常生活の指導

遊びの指導

生活単元学習



《自閉症・情緒障がい学級》

自立活動と当該学年の学習内容を、子どもに合った方法で学ぶ。状況に応じて下学年の学習も行う。情緒的に不安定になったときに、具体的な方法を通して落ち着きを取り戻すことができるよう支援する。

自立活動

+

特別な教育課程

●当該学年の学習内容

●児童の状況に合わせた学習（下学年の内容等）を学習することも可能。



《肢体不自由学級・難聴学級》

自立活動と当該学年の学習内容を、子どもに合った方法で学ぶ。状況に応じて下学年の学習も行う。

自立活動

+

特別な教育課程

●当該学年の学習内容

●児童の状況に合わせた学習（下学年の内容等）を学習することも可能。



※他に、弱視学級、病弱学級があります。

※教科書は、当該学年の教科書、下の学年の教科書、☆（ほし）本（文部科学省が著作の名義を有する教科用図書）、一般図書（教科用図書以外の絵本等）を使用します。

特別支援学級の時間表例①

（当該学年の教科＋下学年の教科＋特別支援学校の教科＋自立活動）

□・・・支援学級 □・・・交流学級

	月	火	水	木	金
朝の会	交流学級で予定の確認				
1時間目	日常生活の指導				
2時間目	国語	算数	体育	国語	算数
3時間目	図画	理科	生活単元学習	体育	国語
4時間目	工作			道徳	音楽
昼					
5時間目	自立活動	音楽		自立活動	生活単元学習
6時間目	社会		総合		

特別支援学級の時間表例②

（当該学年の教科＋下学年の教科＋自立活動）

□・・・支援学級 □・・・交流学級

	月	火	水	木	金
朝の会					
1時間目	国語（下学年）	英語	数学（下学年）	英語	学級活動
2時間目	数学（下学年）	数学（下学年）	英語	国語（下学年）	国語（下学年）
3時間目	自立活動	国語（下学年）	自立活動		自立活動
4時間目	英語				
昼					
5時間目					
6時間目					

自立活動とは・・・



将来、自立した生活を送れるようにするため、生活や学習上の困難さを克服するための力を育む教育活動。**特別支援教育において、とても重要な教育です。得意なことを生かしながら、困難さを克服**していきます。

- 1 健康の保持
 - 2 心理的な安定
 - 3 人間関係の形成
 - 4 環境の把握
 - 5 身体の動き
 - 6 コミュニケーション
- これらの内容があります。

【特別支援学校】

1学級6人以下の学級で、一人一人の特性や状況に応じて指導内容・指導方法を工夫し、きめ細かく丁寧な指導を行います。自立活動や教科、教科を合わせた教育活動を通し、生活の自立を目指します。障がい種による学校（視覚・聴覚・知的・肢体・病弱）があります。

燕市内の特別支援学級、通級指導教室の学級数（令和7年4月現在）

学校名	特別支援学級				通級指導教室	
	知的	自閉情緒	肢体	難聴	言語	発達
燕東小学校	1	1				
燕西小学校	2	6			1	1
燕南小学校	1	1	1			
燕北小学校	1	1				
小池小学校	1	1				
大関小学校	1	1				
小中川小学校		2		1		1
粟生津小学校	1	1				
吉田小学校	4	3			1	1
吉田南小学校	1	5				1
吉田北小学校	1	1				
分水北小学校		1				
分水小学校	2	3			1	1
島上小学校	1	1	1			

学校名	特別支援学級				通級指導教室	
	知的	自閉情緒	肢体	難聴	言語	発達
燕中学校	2	2				1
小池中学校	1	1				
燕北中学校	1	1				
吉田中学校	2	2	1			1
分水中学校	1	1				

※知的は知的障がい特別支援学級
 ※自閉・情緒は自閉症・情緒障がい特別支援学級
 ※肢体は肢体不自由特別支援学級
 ※難聴は難聴特別支援学級

【問い合わせ】 燕市教育委員会学校教育課 電話0256-77-8191

燕市ホームページ <http://www.city.tsubame.niigata.jp>

特別支援教育に関する資料など閲覧できます。